

総選挙勝利！わき目もふらず比例の躍進へ 折り入ってのお願いに足を踏み出そう！



2050年二酸化炭素排出 実質ゼロ表明自治体2021.7.9時点



環境省は、2050年に二酸化炭素排出の実質ゼロをめざすと首長又は自治体として公表した自治体をゼロカーボンシティとしています。

2021年7月9日現在、420自治体(40都道府県、249市、10特別区、101町、20村)約1億1090万人がくらす自治体が表明しています。しかし、愛知県は未表明。名古屋市は20政令市中ただ一つの未表明都市です。

県下で表明している自治体は次の通りです。

豊田市・みよし市・半田市・岡崎市・大府市・田原市・犬山市・蒲郡市・小牧市・春日井市・武豊町

地球温暖化=気候変動への取り組みは待ったなし。全自治体で、2050年二酸化炭素実質排出ゼロ宣言をあげ、その具体化に取り組みましょう。

高齢者タクシー助成スタート

安城市では8月から市独自で、高齢者一般タクシー助成事業を開始します。



移動が困難な在宅の要介護・要支援認定者の外出を支援・促進するために、1枚500円のタクシー料金助成券を毎月3枚交付します。10月実施予定をワクチン接種にも活用をと実施が早まりました。

党は自治体キャラバンの場などで高齢者や障害者の外出支援を求めてきました。

どうしてる？議員団会議

春日井市議団

春日井市議団の会議におじゃましました。

四人の議員団ですが訪ねた日は新人議員が体調不良で欠席。心身の健康管理は大切ですね。

団会議は毎週月曜日の午前で定例化。様々な相談、要望に対応している様子が伝わってきました。

24時間営業スーパー出店反対運動。LGBTの運動団体からは、市への書籍寄贈の相談があり、学校に関連する絵本を置くことに！亜炭坑の空洞調査が不安なマンション建設反対運動。盛土の調査。デマンドバスの改善充実。学生への食料支援。野党共闘の市民団体からの講師要請。次から次へと出てきます。

全国会議方針の議論では、住民との結びつきはあるがなかなか党支持に繋がらないのが課題だ、とも。

議員団及び議員個人の情報発信が弱点です。議会報告は二か月に一度の市後援会ニュースに載せていますが、議員個人のニュースは各自任せ、定例化されてません。発信したいネタは山ほどあるのもつたいない。

さすがに四人の控室はそれなりの広さですが、閉塞感、圧迫感も少し感じました。

たまには開放的な空間で会議するのもよいのでは。



2021夏の地方議員研修会 ○8月18日(水) 10時～5時

○労働会館東館2階ホール(ズーム参加も可能)

①くらしと平和をめぐる県下の自治体での課題を学ぶ

10時 ○キャラバンから見えた医療・介護・福祉の課題県社保協 小松民子事務局長

11時 ○基地問題&自衛隊員募集から意見書採択運動 県平和委員会 矢野創事務局長

②目前の総選挙勝利のための意思統一

13時 ○小選挙区(すやま初美) ○比例代表(本村伸子議員) ○地方議員の役割(稲生県選对本部長)

③議員の発言リクエスト募集中！支部と共に、議員団として、取り組んだ党勢拡大の経験もぜひ！

参加確認
お早めに